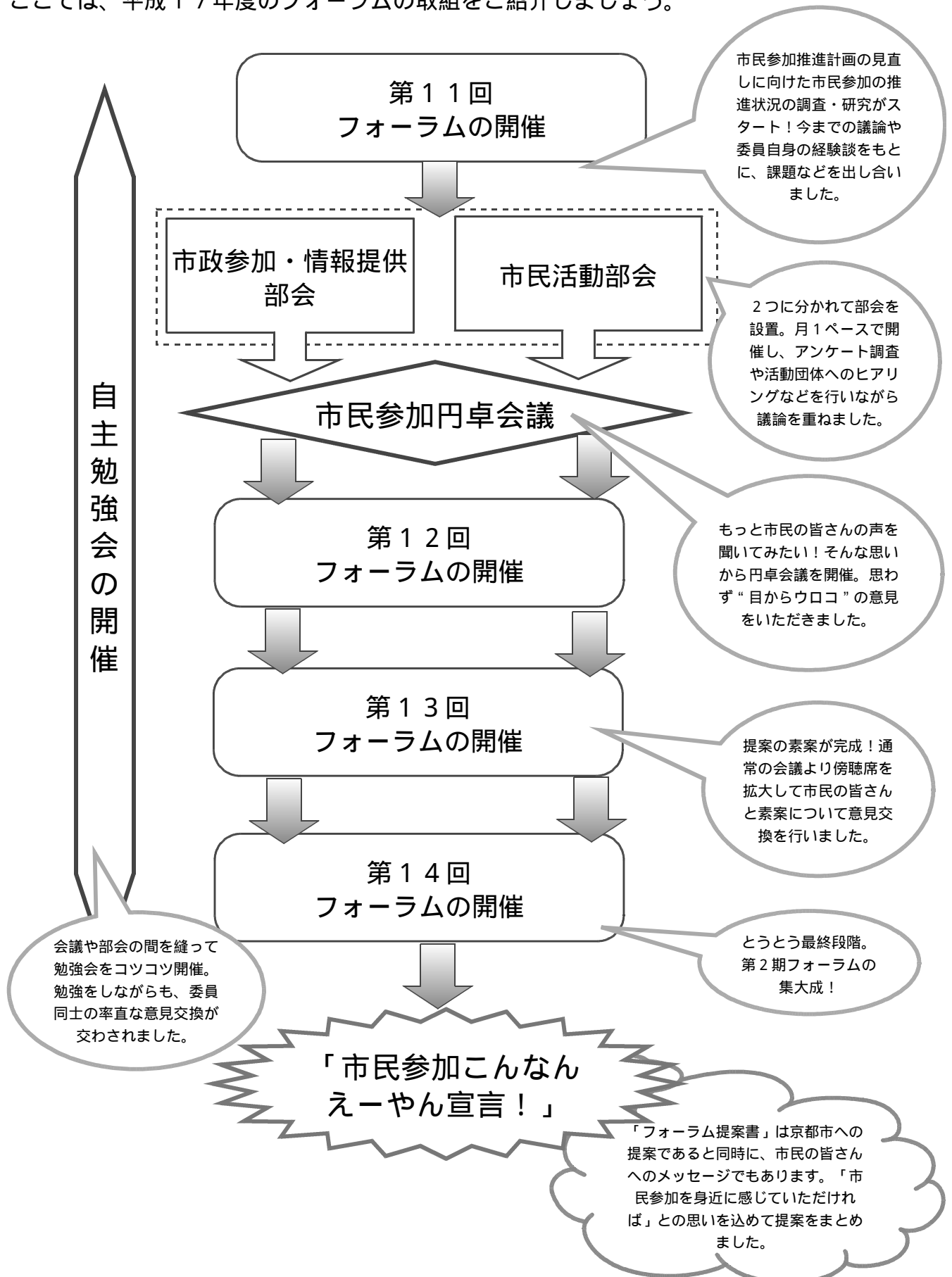


2

これまでの取組状況について

ここでは、平成17年度のフォーラムの取組をご紹介します。



(1) フォーラムの開催

第1期（平成14年8月から16年3月まで）

市民参加推進条例の制定や電子会議室の設置など、制度的基盤づくりを進めていく一環として、他都市の事例研究等を行い、自主的な勉強会や専門部会を開催しました。



第2期（平成16年4月から18年3月まで）

条例の施行や市民活動総合センターの開設など、制度的基盤が整った状況の中で、「より市民に市民参加を実感してもらうにはどうすればよいか」ということをテーマに議論を重ねてきました。



(2) 部会の開催

平成17年度は、「市政参加・情報提供部会」「市民活動部会」の2つの部会に分かれて、「市民参加推進計画」の進捗状況や55項目のチェック作業を重ねました。



(3) 円卓会議の開催

平成17年(2005年)8月7日(日) 参加人数 約50人

「市民参加推進計画の実施状況の点検を行う一環として、
「より多くの市民の声を反映させた提案をしたい!」という
フォーラム委員の熱い思いから、京都市の市民参加の取
組や地域のまちづくり活動に関する市民の皆さんの率直な
意見をお聞きするため、「市民参加円卓会議」を開催しま
した。

当日は、京都市の様々な審議会で活躍されている市民公
募委員さんや、日ごろから地域やNPOなどでまちづく
り活動に携わっている方々にお集まりいただき、2つの
グループに分かれて活発な議論が展開されました。

この提案書の中にも、円卓会議から生まれた言葉の数
々が掲載されています。



グループ A

市民公募委員さんに聞き
ました!あなたの声は届
いていますか?

●コーディネーター: 宗田 好史 座長
(京都府立大学人間環境学部助教授)

京都市の様々な審議会でご活躍されている
市民公募委員の方にお集まりいただき、実際
に市政参加の活動をしての率直な感想や京都
市の市民参加の取組についてご意見をお伺い
します。傍聴の皆さんにもご意見をお伺いし
ますので、市政参加について語り合しましょう!

グループ B

どうすればうまくいく?
あなたのまちの市民活動!

●コーディネーター: 乾 亨 副座長
(立命館大学産業社会学部教授)

日ごろから地域の自治会などのまちづくり
組織に所属して活動を行っている方々と、地
域の中で独自に市民活動を行っている方々
との意見交換を通して、地域において人と人
とがつながるためのヒントやきっかけを探り
ます。皆さんが普段、地域のまちづくりに対
して感じている素朴な疑問などを、この場で
投げかけてみませんか?

(4) 自主勉強会の開催

第2期市民公募委員の学習機会の創出とフォーラムでの議論を補完するために、概ね毎月1回、自主勉強会を重ねてきました。「京都市出前トーク」を活用して関係者を講師として招いて学習したり、メンバーそれぞれの活動の報告を受けて、情報を共有してきました。これまでの開催テーマは下記の通りです。

これまでそれぞれの分野で活躍している個々人でしたが、意見交換を通して情報の共有を図り、それぞれの価値観や思いを確かめ合いながら、勉強会を展開してきました。

